

## 第5回 茨木市総合計画審議会 答申（案）に対するご意見・ご質問表に対する対応案（事務局案）

項番	ご意見・ご質問	対応案（事務局案）	委員名
1	【記の5行目】 「・・・ダム周辺整備をいかした取組・・・」の記載に関し、「・・・ダム周辺整備等をいかした取組・・・」のように、「等」を追記されてはいかがでしょうか。他にも発展に寄与する取り組みがあるからです。	ご指摘のとおり、「等」を追記します。	河本委員
2	【記の9行目から】 「・・・十分に配慮するとともに、市民、自治会等の各種団体、事業者等の多様な主体の声をしっかりと受け止め、事業に反映する・・・」の記載に関し、「市民、自治会等の各種団体、事業者等の多様な主体の声をしっかりと受け止め、」については、具体的にどのようなことを意味されているのでしょうか。審議会審議やパブリックコメントを経ての答申であれば、「・・・十分に配慮し、事業に反映する・・・」のようにされると、簡潔に思います。	審議会やパブリックコメントのご意見のほか、今後、具体的な事業を検討する際においても、いろいろな方々の声をしっかりと受け止める趣旨で、記載しています。	河本委員
3	茨木市総合計画について(答申) その下から三行に関連してですが、「実施計画や施策評価における市民との共有をさらに進めるとともに」とありますが、更に有効に反映する云々の具体策として、総合計画進捗会議の設営を、毎年、上半期及び下半期に市民の代表者を交えて開催することを提案するものです。	市民との共有の具体策につきましては、ご意見の趣旨も勘案しながら、今後、検討していきます。	長田委員
4	【記の最終行】 「・・・取組について、整理されることを期待します。」の記載に関し、「整理される」とは、具体的にどのようなことでしょうか。 「・・・取組を期待します。」のようにされると、簡潔に思います。	「分野別計画と分野別の審議会、総合計画と総合計画審議会の関係を整理してはどうか。」というご意見を踏まえ、「整理される」という表現としています。	河本委員